要綱第1号様式　**記　入　例**

就学援助番号　□□□－□□□－□□□－□□□

就学援助費支給申請書

申請区分（□要保護　□準要保護　☑準要保護(特支)）

↓次の①～③のいずれかに該当するときは、上記の申請区分に☑を。

尼崎市長あて
①生活保護受給者の方→要保護
②生活保護受給者以外の方→準要保護
③②のうち児童生徒が**特別支援学級に在籍し、又は通常学級在籍者で障害（療育）手帳を持っている方**→準要保護(特支)

上記①～③を確認したうえで、必ず、いずれかに☑してください。

準要保護(特支)の方は、必ず、いずれかにチェックして下さい。手帳に該当する方は、裏面に写しを添付することをお忘れなく。

就学援助費の支給を、次の５点について同意

・審査に必要な、生活保護法の規定に基づく教育扶助

・審査に必要な、児童扶養手当の受給状況の調査及び

児童生徒と同居している方を申請者（保護者）としてください。

①（申請者（保護者））	ふりがな　あまがさき　はな 名前　尼崎　花 ご自身の直筆の署名でお願いします。	児童生徒からみた続柄 母	職業など 自営	申請年月日　令和　年　月　日 生年月日 H・(S)・T・西暦 ○○年　○○月○○日	
	住所　尼崎市			連絡先	
②児童生徒名	ふりがな　あまがさき　たろう 名前　尼崎　太郎 未成年者のため、	生年月日　平成○○年○○月○○日 学校名・学年　尼崎小　学校　３年　４組		※　特支の方は必須項目 特別支援学級に在籍している　☑ 障害又は療育の手帳あり　□（通常学級在籍者含む。） →裏面に写しを添付。	

単身赴任等で同居していない方でも生計同一の方は、記入ください。世帯所得に含まれます。

③同居者（単身赴任者等の別居者を含む。）全員	①及び②以		生年月日	職業又は学校名・学年	同意事項
	尼崎　五郎	父	R・(H)・S・T・西暦 ○○年○○月○○日	会社員 （単身赴任中　○○県在住）	就学援助の審査に必要な生活保護法に基づく教育扶助の受給状況、児童扶養手当の受給状況、住民基本台帳、市民税の課税状況等の調査等をすることに同意します。
	尼崎　二郎	兄	R・(H)・S・T・西暦 ○○年○○月○○日	アルバイト	
	尼崎　仁美	姉	R・(H)・S・T・西暦 ○○年○○月○○日	尼崎小学校６年	
	尼崎　貞雄	祖父	R・H・(S)・T・西暦 ○○年○○月○○日	無職 （2世帯住宅で別々に過ごしている）	
	伊丹　信夫	同居人	R・H・(S)・T・西暦 ○○年○○月○○日	アルバイト （兄の知人が同居中）	
			R・H・S・T・西暦 年　月　日		
			R・H 年		

2世帯住宅であっても、水道代・電気代・光熱費等が明確に別々の請求となっていない場合は、同居人としてください。所得合計に含まれます。明確に請求が分かれている場合は、それぞれの請求書等を裏面に追加資料として添付してください。

血縁関係にかかわらず、同居している方は全員記載してください。世帯所得にも含まれます。

教育扶助の

④申請理由（☑を）	
（申請中□）	令和5年度又は令和6年度の受給状況を確認します。
☑ 3 前年分の所得が基準額以下である	**必須事項**：前年(1月1日～12月31日)分の所得の申告(未申告では、審査できません。) →現時点で税務署に未申告の方は、早急に**尼崎市市民税課**にて申告を行ってください。 →令和６年１月２日以後に市外から転入された方へ　（同年６月以降にご対応願います。） 前年度1月1日に住民票があった市町村で新年度分の市県民税課税額証明書の交付を受け、学校に提出してください。
□ 4 特別な事情がある	**必須事項**：上記３と同様 年　月　日　のため（必要書類を添付してください。） 対象）生計維持者の失業等による生活困窮、前年度1月2日以後の離婚、死亡等による世帯員数の変更等

（学校記入欄）

学校受付日	在籍	
	4月	
	月	
	特別支援	

（教育委員会記入欄）

理由	認定日	適用日	決裁欄

記載内容を一度ご確認ください。
必ずいずれかに☑してください。

※「特別な事情がある」について
特別支援学級在籍などは、当該理由に該当しません。

鉛筆又は消せるボールペンでの記入では、受け付けできません。

裏面の⑤に続く。

⑤

（※要保護申請者のうち児童生徒が小学1～5年・中学1、2年生の方は**口座の記入・通帳のコピーの添付は不要です。**）

振込指定口座	銀行名		支店名	銀行コード	支店コード
	尼崎	銀行 / 信用金庫 / 農協	学事企画支店	0000	000

預金種別	口座番号（右詰）	口座名義人（ｶﾀｶﾅ）
1	2111111	アマガサキ　ハナ

（1．普通預金　2．当座預金　4．貯蓄預金　のうち番号を記入）

申請者又は同居している方の口座を指定してください。

不備がある場合、審査できません。提
をご確認ください。

コピーのり付け	共通	✔申請書の確認	・申請区分、申請理由にチェックはされましたか？ ・別居者であっても生計同一であれば、婚姻・家族関係にかかわらず、全員記載してください。
		✔通帳のコピーの添付	上記「振込指定口座」欄に記載いただいた内容が確認できる書類であれば キャッシュカード等のコピーでも結構です。
		✔準用保護（特支）で申請される方	特別支援学級に在籍していなくても、兵庫県又は尼崎市が交付する身体障害者手帳又は療育手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを添付してください。 申請時に手帳が交付されていない場合は、交付予定日を記載してください（　　月頃）。 交付を受けましたら、速やかに、その写しを学校に提出してください。
その他の添付書類	④申請理由が「４　特別な事情がある」の方は、次の添付書類を確認してください。		
	特別な事情（参考）	□　離婚のため（前年度1月2日以後）	・離婚届受理証明書など（離婚日が確認できる書類） ※「お知らせ」は証明になりません。 ・健康保険証の写し（同居者全員分）など
		□　生計維持者の死亡（前年度1月2日以後）	・住民票、死亡診断書等（死亡の確認できる書類） ・健康保険証の写し（同居者全員分）など
		□ 生計維持者の失業（申請時点も継続中）	・離職票、雇用保険受給資格者証、源泉徴収票（退職年月日記載分）など ・健康保険証の写し（同居者全員分）など

必ずご一読ください。

が同じ学校に在籍している場合でそれぞれ申請す
ることは、添付する必要書類は1部で構いません。必要書類を一方の申請書に限り添付し、他方の申請書には添付せず、当該他方の申請書の次の囲みの欄の括弧内に、当該一方の申請書に記入した児童生徒の名前を記入してください。

写しは　6年　3組(尼崎　仁美)に添付しています。

必ずチェックしてください。

【確認事項】※下記に☑を、確認してください。

✔**鉛筆又は消せるボールペン**で記入しないでください。
これらの筆記用具で記入された申請書は受け付けできません。

✔記入内容を訂正するときは、**訂正箇所を二重線で消して記入し直してください。**修正テープで修正された申請書は受け付けできません。

✔**③の欄には**、世帯を分けている方も含め、**同一住所の同居人（単身赴任等により別居されている方も含まれます。）全員**を記入してください。

全て確認して☑を記入し、提出してください。

鉛筆又は消せるボールペンでの記入では、受け付けできません。